



2018年11月8日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 博 展
 (コード番号：2173 東証JASDAQ)
 本 社 所 在 地 東京都中央区築地一丁目13番14号
 代 表 者 代表取締役社長 田口徳久
 問 合 せ 先 取締役経営本部長 田中雅樹
 電 話 番 号 03(6278)0010

第2四半期（累計）業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2018年5月11日に公表しました2019年3月期第2四半期（累計）業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

2019年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値と実績値の差異
 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,100	26	19	9	2円33銭
実績値 (B)	6,004	266	263	218	56円46銭
増減額 (B-A)	904	240	244	209	
増減率 (%)	17.7	925.9	—	—	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期第2四半期)	4,891	107	106	59	15円36銭

※ 実績値の経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の対前回発表予想増減率は1,000%を超えるため「—」と記載しております。

差異の理由

当社グループの2019年3月期第2四半期（累計）の業績につきましては、顧客深耕による課題解決型の営業活動に注力すると共に、顧客のニーズを実現するクリエイティブ力と実行力を強みに積極的な新規営業を展開したことにより、展示会出展、イベントプロモーション及び商談会・プライベートショーを中心に売上高が増加し、前回発表予想を上回る結果となりました。営業利益以下、各区分利益につきましては、前述の要因により売上高が増加したことに加え、採算性を重視した業務オペレーションを実行したこと、販売費及び一般管理費を一定水準に維持すべくコスト管理の徹底に取り組んだことに加え、上半期に実施予定であった投資の一部を下半期に実施することとしたことにより、前回発表予想を上回る結果となりました。

NEWS RELEASE

なお、当社グループの2019年3月期通期連結業績予想につきましては、前回予想から変更いたしておりません。東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた事業環境の変化に対応すべく、今下半期より営業組織体制の変更を行い次年度以降に向けた体制強化に注力することに加え、上半期末実施であった一部の投資予算も含め下半期に積極的な先行投資を実施してまいります。

また、配当予想につきましても、前回予想（第2四半期末10円、期末10円）から変更いたしておりません。

（注）本資料の掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。

以 上